



六郷中だより

六郷中学校だより 第7号

<六中HP>

令和6年9月6日



発行・文責：校長 渡邊 賢

桜樹祭の取組が始まりました

8月29日（木）に桜樹祭の取組に先駆けて『がんばろう集会』が行われました。

生徒会本部役員から、テーマや取組についての説明がありました。

まず、テーマは『繋』。昨年度に引き続き、R6年度「生徒会スローガン」と「桜樹祭のテーマ」を同じにし、年間を通して「一人一人が仲間や先生、地域とつながること、六中の伝統を引き継ぎつつ、生徒数の減少を見据えて生徒会活動の改革を行い未来に繋げること」を目標としています。次に、活動目標としては、①時間に余裕を持って行動する。②自分で仕事を見つけ、積極的に行動する。③取組みの中で同学年だけでなく、他学年との関わりを増やす。④メリハリをつける。という4つがあげられました。さらに、授業を削って活動しているので開始時刻や下校時刻を守ることで、熱中症予防として水分を適度に補給することも確認されました。

また、体育の部では、昨年度から学年用テントではなく日傘で各自日差しを遮ることが連絡されました。その理由は、①テントの片付け時間を短縮し、閉祭式までの時間にゆとりをもたせ、各学年でその日の振り返り時間を確保すること。②ほとんどの競技が全員参加のため、休憩時間のみの日よけとなること。③取組期間中、テントの準備片付けに多くの時間をとられずに活動できるという点からです。

感染症予防・熱中症予防・日よけ対策と様々です。十分な睡眠時間確保・栄養補給を心がけるよう、ご家庭でのお子様への健康管理へのご指導を、よろしく申し上げます。

【部門について】

全校生徒が、開閉祭式部門・ステージバック部門・文化部門



・体育部門のいずれかに所属します。この4つの部

門で約2週間、桜樹祭の細かな企画・立案を行い、当日まで取り組みます。

写真は、ステージバックの元になるモザイクを作成しています。約80,000枚の小さな色紙でステージ上を飾る絵を学年ごとに分担し、全校生徒で作成します。

【縦割り班について】

体育の部は、全校を2つのグループに分けた縦割り班で競技練習をしたり、当日競技をしたりします。障害物リレーや綱引きなどで競争します。

【全校合唱について】

1学期後半よりリーダーを中心に、パート練習を進めています。まずは、各パートの音取りから。六中生の元気な歌声が毎日のように各教室から聞こえてきます。

交通・防犯弁論大会で活躍しました

8月30日（金）、ifセンターにて、鯉沢警察署管内「中学生交通・防犯弁論大会」が行われました。



この大会の防犯部門で、3年加藤大悟さん「論題：命を守る言葉の使い方」が優勝、交通部門で、2年都築凜夏さん「論題：赤いランドセルからのメッセージ」が3位となる結果でした。2人とも夏休み中から国語科・一瀬先生の指導のもと練習を行いました。個人的にもよく練習したと思います。当日の発表は堂々としていて、大変素晴らしいものでした。

凜夏さんは、「交通事故が無くなり、かけがえない命が守られるように」、大悟さんは、「自分の発する言葉を、考えて自分の言葉に、自分の行動に、責任をもつように」を伝えていたと思います。

多くの人に気持ちを伝えようと一生懸命話していた2人が大変まぶしく、頼もしく見えました。

大悟さんは、今後、さらに県大会に臨みます。